

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

発毛促進薬

第3類医薬品

# カロヤンプログレ<sup>®</sup>EX<sub>D</sub>

## カロヤンプログレEX<sub>D</sub>の特徴

- 発毛促進、抜毛予防、ふけ、かゆみ等に効果がある医薬品です。
- 主成分のカルプロニウム塩化物を2%配合し、頭皮や毛根における血行促進作用を高めた発毛促進薬です。
- 6種の有効成分が総合的にはたらき、発毛促進、育毛、抜毛予防に効果を発揮します。
- 頭皮のかゆみをおさえるジフェンヒドラミン塩酸塩、及びヒアルロン酸Na(湿潤剤)を配合しています。乾燥肌の方におすすめです。
- 香料は配合していませんが、有効成分である $\iota$ -メントールや生薬の香りがします。

## ⚠ 使用上の注意

### ⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないで下さい。

- (1) ぎず、しっしんあるいは炎症(発赤)等のある頭皮
- (2) 頭皮以外



### 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
  - (1) 薬や化粧品等によりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - (2) 高齢者(「用法・用量に関連する注意」の項参照)
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。(使用を中止し、水又はぬるま湯で洗い流して下さい)

関係部位	症状
頭皮	発疹・発赤、かゆみ、はれ
その他	全身性の発汗、それに伴う寒気、顔のほてり、ふるえ、吐き気

3. 使用后、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

(使用を中止し、水又はぬるま湯で洗い流して下さい)

関係部位	症状
頭皮	刺激痛、局所発汗、熱感

## ■ 効能・効果

- 壮年性脱毛症、円形脱毛症、びまん性脱毛症、<sup>ひこぶ</sup> 秕糠性脱毛症
- 発毛促進、育毛、脱毛(抜毛)の予防、薄毛
- ふけ、かゆみ
- 病後・産後の脱毛



## ■ 用法・用量

年齢	1回量	1日使用回数
成人 (15歳以上)	2mLを頭髮地肌にすりこみ、軽くマッサージして下さい。 なお、患部の状態に応じて2mLで多い場合は、適宜減量して下さい。	2回(朝夕)
15歳未満	使用しないで下さい。	

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守し、過量に使用しないで下さい。(定められた用法・用量の範囲より多量に使用したり、あるいは頻りに使用した場合には、副作用を発現する可能性が高まりますので注意して下さい)
- (2) 洗髪直後や湯あがり直後に使用する場合は、発汗等の副作用があらわれる傾向がありますのでほてりをさましてから使用して下さい。
- (3) 一般に高齢者では生理機能が低下していることがありますので減量する等注意して使用して下さい。
- (4) 目に入らないように注意して下さい。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗って下さい。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
- (5) 薬液のついた手で、目など粘膜にふれると刺激がありますので、手についた薬液はよく洗い落として下さい。
- (6) 頭皮にのみ使用して下さい。

## ■ 成分・分量

本剤は、黄褐色の液で、わずかに特異なおいがあります。100mL中に次の成分を含有しています。

成分	分量	はたらき
カルプロニウム塩化物水和物	2.18g (カルプロニウム塩化物として2g)	血行を促進するはたらきがあり、発毛促進・抜毛予防に効果があります。
チクセツニンジンチンキ	3mL (原生薬として1g)	毛根の毛乳頭細胞を活性化するはたらきがあり、発毛促進効果があります。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	0.1g	頭皮のかゆみをおさえます。
ヒノキチオール	0.05g	殺菌作用があり、ふけ、かゆみに効果があります。
パントテニールエチルエーテル	1g	皮膚や頭髮の健康維持を助けます。
$\iota$ -メントール	0.3g	爽快感を与えます。

添加物：dl-ピロリドンカルボン酸Na、エドト酸Na、グリセリン、ヒアルロン酸Na、ヒプロメロース、エタノール、pH調節剤、黄色5号

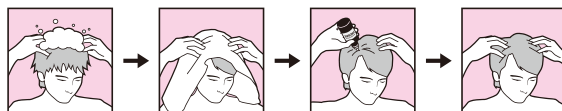
## ■ 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) 本剤は化学繊維、プラスチック類、塗装面等を溶かしたりすることがありますので、床、家具、メガネ等につかないようにして下さい。
- (5) 染毛料等を使用している場合は、本剤の使用により、衣類や枕カバー等への色移りが起こることがありますので注意して下さい。
- (6) 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

## 効果的にお使いいただくために

1. 頭皮を清潔な状態にします。(洗髪をおすすめします)
2. 本品をつけ髪地肌によくすりこみます。(洗髪直後や湯あがり直後は発汗しやすいので、軽く乾燥させて、頭皮のほてりを十分にさましてからお使い下さい)
3. 最後にマッサージして、血行を促進して下さい。

イラストは、洗髪した場合の使い方です。



洗髪 乾燥 カロヤンプログレ EX D マッサージ

- 毎日継続して使うことをおすすめします。
- マッサージは指先で頭皮を軽くもむようにして下さい。爪等できずつけないように、また、先の尖ったクシや金属ブラシは地肌をきずつけるおそれがあるので使用しないで下さい。
- つけた時、薬液が軽く泡立つことがありますが、薬の性質によるもので心配ありません。
- 髪の長い方は、髪を分けて地肌によくすりこんで下さい。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室  
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10  
電話 0120-337-336  
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

カロヤンについて詳しくは [www.karoyan.com](http://www.karoyan.com)

02 登録商標

販売元  
**第一三共ヘルスケア株式会社**  
Daichi-Sankyo 東京都中央区日本橋3-14-10

ホームページ <http://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

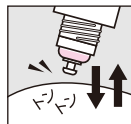
製造販売元  
**ニプロファーマ株式会社**  
大阪市中央区道修町2丁目2番7号

## 容器の使用法

### はじめに

- 本品の容器は、1回の使用量(2mL)が簡単に量れる「計量ノズル容器」です。使用方法をよく読んで正しくお使い下さい。
- 《マッサージヘッド》ノズル部分は、頭皮に優しいやわらかい材質になっています。ノズルの先端を頭皮にトントンと押しあてながら塗布して下さい。

※頭皮にあてて強くこすると、ノズルが傷んでしまうことがありますので注意して下さい。



※ふりかけて使うタイプではありません。



### ステップ 1

- キャップをまわしてははずし、中央のノズル(黒色)が上がっていることを確認して下さい。

※ノズルが上がっている状態では薬液は出ません。

ノズルが上がった状態



ノズルが下がった状態



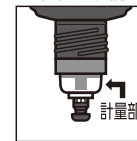
- ※キャップをはずすと、ノズルが上がるようになっています。
- ※キャップをはずした際にノズルが上がっていない場合は、ノズルを指で引き上げて下さい。

### ステップ 2

- 容器を逆さにすると、計量部に薬液が充填されます。

※ノズルが押し込まれると1回の使用量(2mL)が量りとれる設計になっています。

薬液充填前



薬液充填後



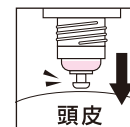
- この状態のまま、速やかにステップ3へ進んで下さい。

※この状態では薬液は出ません。

※容器をもとに戻すと、計量部に充填された薬液は容器内に戻ります。  
※この状態で放置したり、容器を斜めに傾けるとノズルから薬液が垂れることがありますので、注意して下さい。

### ステップ 3

- ステップ2の状態のまま、容器の先端部を頭皮に押しあて、ノズルが止まるまでしっかりと押し込んで下さい。



- ノズルが押し込まれることにより、1回の使用量(2mL)が量りとられ、先端部から薬液が少しずつ出るようになります。

※ノズルが十分に押し込まれていない場合、薬液が過量に出ることがありますので注意して下さい。

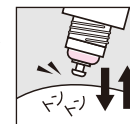
- このまま、ステップ4へ進んで下さい。

※ノズルは常に押し込まれたままの状態になります。

※頭皮に対して垂直に押しあてないと、毛髪がノズルにはさまることがありますので注意して下さい。

### ステップ 4

- ステップ3の状態のまま、気になる部位あるいは頭皮全体に、ノズルの先端部を頭皮にトントンと押しあてながら塗布して下さい。



- 計量部分に充填された1回の使用量(2mL)がなくなるまで塗布して下さい。

※1回の使用量(2mL)がなくなると、ノズルから薬液は出なくなります。

※患部の状態に応じて、2mLで多い場合は適宜減量して下さい。

(減量する場合は、適量を塗布した後で次のステップへ進んで下さい)

※容器を傾けてお使いいただくと、薬液が出やすくなります。

※お使いいただく場所の温度によっては、薬液の出方に差が出ることがあります。

※塗布の途中で、容器を立てても計量された薬液が、容器内に戻ることはありません。また、逆さにしても、さらに薬液が充填されることはありません。

●用法・用量を厳守し、過量に使用しないで下さい。

### ステップ 5

- 薬液を塗布した後、頭皮を軽くマッサージして下さい。



### ステップ 6

- ご使用後は、キャップをしっかりと閉めて保管して下さい。しっかりと閉めることで、次回使用時の準備ができます。

※キャップをしっかりと閉めずに容器を横向きにして放置すると、薬液がこぼれることがありますので注意して下さい。